

日本での交換留学

お茶の水大学

エリフ・セーベディン

みなさん、こんにちは。私の名前はエリフ・サベディンです。今デンマーク大学で日本語を専攻しております。コロナの影響で査証を貰うのは難しい事でした。2学期は日本に行くことになっていたのですが、学期がキャンセルされたため、何度も延期しました。でも、お茶の水女子大学の職員の助けを借りて、とても長い間待った後、日本に留学しました。指導教官の Allen David 先生、毎月振り返りシートを読んでいただき、本当にありがとうございました。また、萩原先生と松田先生、私をサポートしてくださってありがとうございました。最後に、今学期受けた授業担当の先生方に、心から感謝を申し上げます。



この1学期間の交換留学の経験について紹介したいと思います。私にとって、日本語勉強は初めてではなく、7年前に品川女性学院で勉強した経験があります。少し時間は経った物の、日本での暮らしの多くのことが同じままだったので、予想しない状況はあまりありませんでした。日本に戻りたかった理由として、いつか博士課程の大学院のために三言語で論文を書きたい思いがあります。私は一年ほど韓国語、中国語勉強したため、今は日本語を流ちょうに話すことに磨きをかけたいです。よって、お茶の水では、中級文法、作文、文化研究など、さまざまなクラスを受講しました。よく「日本語は難しすぎる！」と言われます。確かに沢山大変な所がありま

す。そのため、授業で行われたさまざまな課題を理解するために最善を尽くしました。手書き、コンピューター、会話、日本語での話し合いの両方を行う必要がありました。また、日本語と日本の文化を一緒に学んでいくことは、興味を見出しやすいため有用だと思えます。デンマークの教授から私が受けたことの

日本での交換留学

ない唯一の課題は、AHLの「アクティブラーニングクラス」でした。これは私にとって非常に新しいことでしたが、それでも一緒に作業するのはとても楽しいものでした。

7年前はホストファミリーと一緒に住んでいたため門限が早かったです。ですが、今回の日本の生活では、沢山魅力的な場所に通いました。私が発見した新しいお気に入りの場所の1つは、新大久保でした。大学から韓国通りがたった20分だとは知りませんでした。そこに足を踏み入れて、日本で今まで経験したことのない新しい場所をたくさん見るのはとても楽しかったです。次の経験については私にとって非常に重要なので、私はこれを最後に言うのを待ちました。日本は間違いなく素晴らしい国だが、日本に行くたびに出会ったとても貴重な人たちのおかげで、この国は私にとって大きな意味があります。彼らのおかげで私は日本に夢中になりました。そして私は、本当に彼ら全員に会いに戻りたいと思いました。私のありのままの姿を受け入れ、彼らがここにいてくれたことに感謝します。そして今年もこれまで私を支えてくれたすべての人に感謝
したいです。

今までいろいろ助けていただいて、本当にありがとうございました。大変な学期でしたけれど、先生のお世話のおかげで最後まで持ち堪えました。Allan david先生、どうもありがとうございました。私は悲惨な状況にあたら助けを得ることができると知ってうれしかったです。萩原先生は交換留学生のお世話をしていただきありがとうございました。先生の授業では実用的日本語を教えていただきどうもありがとうございました。日本の文化を教えてくれた松岡先生もどうもありがとうございました。日本社会について別の見方をするのはとても楽しくて面白かったです。国際課や国際教育センターどうもありがとうございました。私がすべてを理解していなかった場合、助けを得ることができてとても安心しました。

心配事を寮の管理人に相談でき、安全でした。私は感謝
しています。交換留学生の皆さん、ありがとうございました。皆さんも楽しんで、たくさんの思い出を作ってくれることを願っています。



日本での交換留学

とても親切な人たちと知り合って、たくさん学んだので、ありがたいと思います。いつか日本に戻りたいです。以上で、私の発表をお終わらせていただきます。ありがとうございました。



日本での交換留学

